



しめつたい
出穂・開花 お盆のころに穂が出揃います。水をたっぷり入れます。「花かけ水」といいます。

④ 立秋のお盆



ナスを残し、夏野菜の収穫がほぼ終わります。3月とこの時期に、たい肥を施肥します。「土用刈り」といって、雑草刈りが効果的な時期でもあり、鎌の刃がたつように露が残る早朝から作業をします。



⑤ 土用の丑の日



うらぼん 盂蘭盆 8月13日～15日

祖先の霊を迎える行事です。盆棚を設け、旬の野菜や果物を供え、なすの牛、きゅうりの馬をつくります。そのそばには、エサとしてさいの目に切ったなすをさといもの葉に盛り、ミソハギをそえます。

13日にはそうめん、かぼちゃの煮物、14日は旬の野菜料理、15日は小豆ご飯とかぼちゃやいんげんなどを使った煮物などをいただきます。



土用の丑の日

立秋

risshuu

八月七日ごろ



末候

蒙霧升降す
のうおしょうこうす

次候

寒蟬鳴く
ひぐらしなく

初候

涼風至る
りょうふういたる



モンキアゲハ

大型のアゲハチョウ。後ろばねにある白～薄黄色の紋がよく目立ちます。



ミソハギ

襦に使われ、萩にどことなく似ているから。溝のまわりに多いから、とも。



キツネノカミソリ

ヒガンバナの仲間。早春に葉をのばして夏前に枯れ、お盆ごろに花を咲かせます。

土用の丑の日